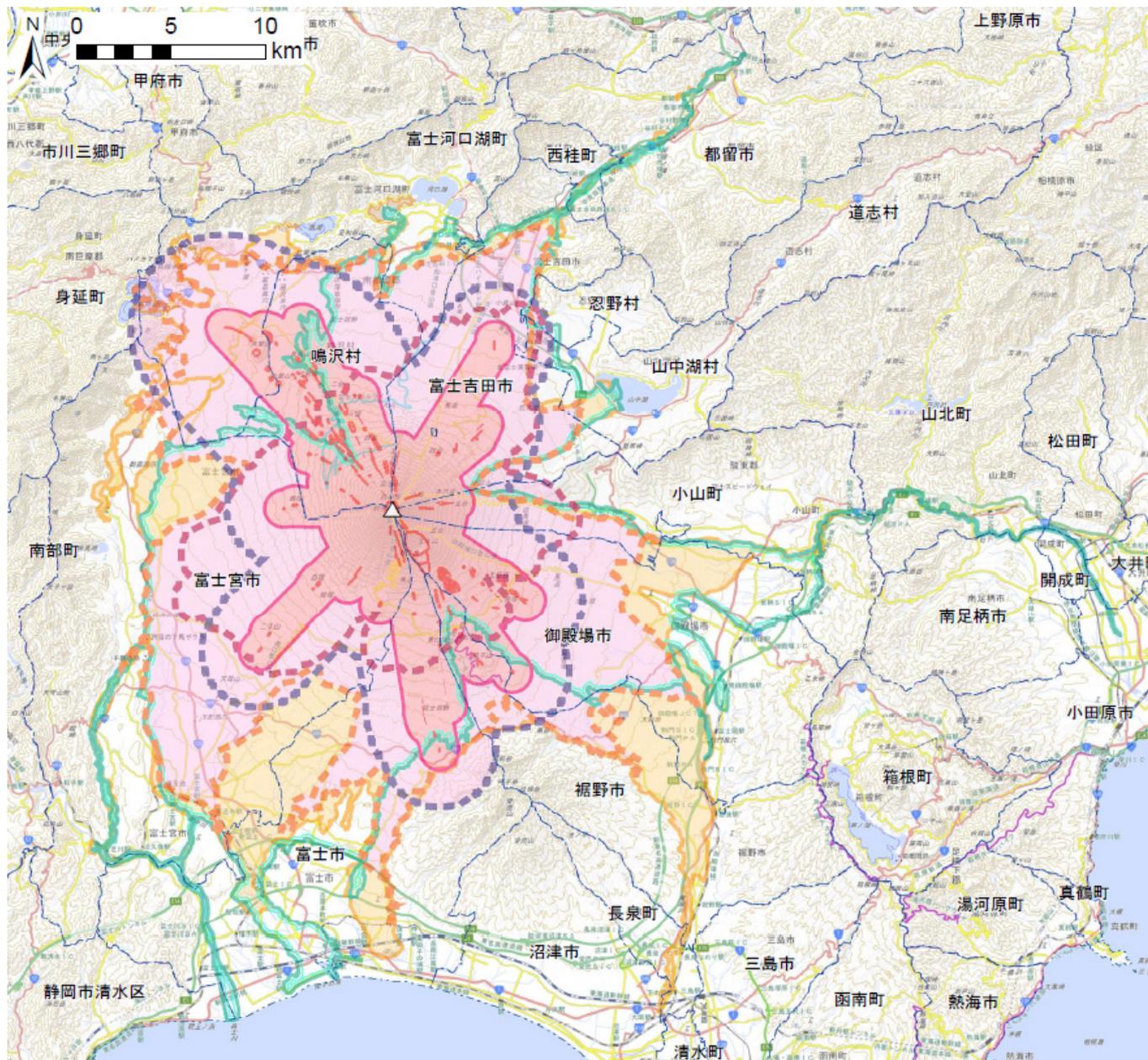


○ 富士山ハザード統合マップ（報告書_図 5.9-2）

ここに着色されているすべての範囲が、同時に危険になるわけではありません。〔仮に富士山が噴火した場合に、溶岩流・大きな噴石・火砕流などの影響がおよぶ可能性の高い範囲を、すべて重ねて描いたものです。〕



- 凡例
- △ 山頂
 - 行政界
 - 火口ができる可能性の高い範囲
 - 過去に火口ができた地点
 - 火砕流・火砕サージ等、大きな噴石、溶岩流3時間到達可能性範囲の統合範囲
 - 火砕流・火砕サージ等が到達する可能性のある範囲
 - 大きな噴石が到達する可能性のある範囲
 - 溶岩流が3時間で到達する可能性のある範囲
 - 溶岩流が24時間で到達する可能性のある範囲
 - 融雪型火山泥流が到達する可能性のある範囲